

- 問1 「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という和歌は、摂関政治の全盛期を象徴するものとして知られています。この時期に成立した文学作品や文化の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|------------------------|-----------------------|-------------------------------|
| 1. 万葉集 ・ 古事記 ・ 日本書紀 | 2. 新古今和歌集 ・ 平家物語 ・ 徒然草 | 3. 古今和歌集 ・ 源氏物語 ・ 枕草子 | 4. 東海道中膝栗毛 ・ おくのほそ道 ・ 南総里見八犬伝 |
|---------------------|------------------------|-----------------------|-------------------------------|
-
- 問2 平安時代初期、最澄が唐から伝えた教えをもとに、比叡山延暦寺を拠点として日本に広めた仏教の宗派を何といいますか。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1. 天台宗 | 2. 真言宗 | 3. 浄土宗 | 4. 禅宗 |
|--------|--------|--------|-------|
-
- 問3 平安時代の歴史を整理した年表において、9世紀から11世紀頃の文化の特色を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 聖武天皇が仏教の力で国を守ろうとしたため、唐の鑑真らが伝えた大陸の影響が強い国際的な仏教文化が栄えた。 | 2. 商品経済の発展により、江戸の町人を中心として、浮世絵や歌舞伎などの庶民的で活気ある文化が流行した。 | 3. 武士が政治の実権を握ったことで、禅宗の影響を受けた簡素で力強い文化が、寺院や武家屋敷を中心に広まった。 | 4. 遣唐使の派遣が途絶えたことで、日本の風土や生活に合った、かな文字などを用いる独自の文化が貴族の間で発達した。 |
|--|--|--|---|
-
- 問4 桓武天皇が、短期間のうちに長岡京から平安京へと二度も遷都を行い、新たな国づくりを目指した理由や背景として述べた文のうち、不適切なものはどれですか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 唐（中国）の長安をモデルにした大規模な都市を造営し、対外貿易を独占して国家の財政を潤すことが最大の目的であったため。 | 2. 奈良の古い都に残っていた有力な寺院や貴族の影響力を弱め、天皇による政治の主導権を取り戻すため。 | 3. 長岡京の造営中に中心人物が暗殺されたり、洪水や疫病などの災いが発生したりしたことを、不吉なものと考えたため。 | 4. 律令に基づいた統治を再建するため、新しい拠点から地方官の監視や行政の効率化を図ろうとしたため。 |
|---|--|---|--|
-
- 問5 平安時代の中期から後期にかけて、貴族から民衆の間へと急速に広まった浄土信仰（浄土教）の考え方や背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 厳しい修行を積んだ僧侶が加持祈祷を行うことで、病気の快復や災難を避けるといった現世での利益を求めた。 | 2. 阿弥陀仏の救いを信じ、念仏を唱えることで、死後に苦しみのない世界へ生まれ変わることを願った。 | 3. 法華經の教えを最高の經典とし、題目を唱えることで現世の国家の安泰と平和を祈願した。 | 4. 座禅によって精神を集中させることで、自分自身の力で悟りを開き、厳しい社会を生き抜こうとした。 |
|---|---|--|---|
-
- 問6 1156年に起こった保元の乱に続き、その3年後の1159年に発生した、源氏と平氏の対立を背景とする政変について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 源頼朝が壇ノ浦の戦いで平氏を滅ぼし、のちに征夷大將軍に任命されて鎌倉幕府を開くきっかけとなった。 | 2. 平清盛が源義朝を破って勝利し、のちに武士として初めて太政大臣に任命され、平氏が政権を握るきっかけとなった。 | 3. 後鳥羽上皇が鎌倉幕府を倒そうとして挙兵したが敗れ、幕府の支配力が西日本まで及ぶきっかけとなった。 | 4. 足利尊氏が後醍醐天皇による建武の新政に反旗を翻し、京都に武家政権を樹立するきっかけとなった。 |
|---|--|---|---|
-
- 問7 平安時代中期、藤原道長が自身の娘を次々と天皇の後（きさき）に送り込み、天皇が幼いときは「摂政」、成人してからは「関白」として実権を握った政治体制を何といいますか。 (2020年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|-------|---------|
| 1. 親政 | 2. 執権政治 | 3. 院政 | 4. 摂関政治 |
|-------|---------|-------|---------|
-
- 問8 894年の遣唐使停止から、1086年の院政開始までの期間における出来事として、当時の文化の特色を反映している最も適切な説明はどれですか。 (2019年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 北条泰時が武士社会の慣習をまとめ、裁判の基準とするための御成敗式目を制定した。 | 2. 唐の律令にならい、全国を統治するための基本的な法体系である大宝律令が完成した。 | 3. 紀貫之らが中心となり、仮名文字も用いて最初の勅撰和歌集である古今和歌集がまとめられた。 | 4. 江戸時代の元禄文化の中で、松尾芭蕉が独自の俳諧を確立し、紀行文の奥の細道を記した。 |
|--|--|--|--|
-
- 問9 平安時代中期、中央の朝廷から諸国に派遣され、現地の政治や徴税の実務を担っていた役職を何と呼ぶか、次の中から選びなさい。 (2016年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------|---------|-------|-------|
| 1. 将軍から領地を与えられた大名 | 2. 戦国大名 | 3. 国司 | 4. 県令 |
|-------------------|---------|-------|-------|
-
- 問10 平安時代中期、藤原氏が自身の娘を天皇の妃とし、その子を天皇に立てることで政治の実権を握りました。天皇が幼少のときはその後見人として、成人してからはその補佐役として政治を行ったこの体制を何といいますか。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|-------|
| 1. 律令政治 | 2. 摂関政治 | 3. 幕府政治 | 4. 院政 |
|---------|---------|---------|-------|
-
- 問11 日本地図において、奈良盆地付近の地点、近畿地方北部寄りの平安京が置かれた地点、東海道の静岡付近の地点、関東地方の茨城付近の地点を想定します。このうち、平安遷都から明治初期に東京へ遷るまで、天皇の住まいである御所があり、長らく朝廷の所在地であった都市はどこですか。 (2018年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 静岡 | 2. 京都 | 3. 奈良 | 4. 茨城 |
|-------|-------|-------|-------|
-
- 問12 11世紀後半の日本では、それまで長く続いた摂関政治に代わり、天皇が位を退いてからも「上皇」として引き続き政治の実権を握る新しい政治形態が始まりました。この政治を始めた人物として正しいものは誰ですか。 (2025年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 白河天皇 | 2. 聖武天皇 | 3. 持統天皇 | 4. 桓武天皇 |
|---------|---------|---------|---------|
-
- 問13 平安時代初期に最澄や空海が開いた新しい仏教は、奈良時代の仏教が政治と深く結びついていたことへの反省もあり、都から離れた山の中に寺院を建立した点に特徴があります。最澄が比叡山に延暦寺を建立し、そこで行った活動の説明として最も適切なものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 武士の精神修養を目的として、座禅を組み精神を統一する修行を重視した | 2. 人里離れた険しい自然環境の中で、僧侶が学問や厳しい修行に専念する場とした | 3. 都市の有力な貴族たちのために、現世利益を祈禱する儀式を専門に行った | 4. 全国に国分寺や国分尼寺を建立するための、行政的な拠点として活用した |
|--------------------------------------|---|--------------------------------------|--------------------------------------|